

Jetico の WIPE OUT ソフトウェアが空軍システムのウィルスを一掃



永久にファイルを削除する BCWipe ソフトウェアは、米国空軍の無人偵察機が感染した頑固なウィルス感染を解決しました。

フィンランド Jetico 社の最先端セキュリティ技術は、確実にハードドライブのデータを消去の標準を確率しました。ウィルス対策ツールが失敗した時、Jetico の強力な BCWipe ソフトウェアは、問題のあるシステムを完全に消去、貴重な軍用ハードウェアを操作可能にし、ハードウェアがジャンク品になることを防ぐことが証明されています。Wired が発表したように、「コンピュータウィルスがアメリカのプレデターとリーパーの無人偵察機のコックピットに感染し、パイロットが遠隔操作でアフガニスタンやその他の戦地を飛び回っている間にパイロットのあらゆるキーストロークを記録しました」。Wired は、BCWipe が「クリーチ空軍基地のコンピュータからウィルスを削除するために使用されました」ウィルスを駆除する上でクリーチ空軍基地重要な要素であると報告されています。「ウィルス駆除は容易ではありませんでした。最初に、ロシア Kaspersky セキュリティ会社のウェブサイトに掲示された除去指示に従いました。最終的に技術者は、BCWipe というソフトウェアツールを使用して、内蔵ハードドライブを完全に消去する必要がありました。」

BCWipe は、10 年以上にわたり、さまざまなセキュリティリスクに対処するために、米国防衛共同体にとって最適なワイピングユーティリティとして受け入れられてきました。主に機密データの消去に使用されています。

Jetico の CEO である Michael Waksman は、次のように述べています。「従来の方法では対処できないほど根強いウィルスがある場合があります。このような場合、BCWipe は、感染システムを確実に消去できるため、感染データが回復または生まれ変わることはありません。」

「もし私たちの体が従来の薬に耐性のある感染症を持っていたのと同じように、適切な道具で処置をする必要があります。このような状況に遭遇した場合、その適切な道具が BCWipe です。」